

要望事項 (優先順位 2)

京都市岩倉北小学校体育館内の体育器具庫，トイレなどの整備

要 旨

現岩倉北小学校の体育館は，学校規模からすると手狭で，構造上耐震性に不安があり，器具を収納するための倉庫・便所・更衣室等も備わっていない現状にあります。

このような現状の中，小学生の日常の体育の授業・卒業式等の学校行事，体育振興会のスポーツ活動，地域挙げてのふれあい活動等々，すべてにおいて，体育器具が館内に置かれたままであるため，見栄えがよくないことはもちろん，安全確保ができておらず，常に問題です。行事によっては，スペースの確保に困ることも多くあります。

また，近い将来，大地震が起きる可能性があるといわれている中，京都市からは，小学校体育館を避難所とした訓練の実施や，防災マニュアルの作成を奨められています。

このような現状の中，岩倉北学区自治連合会・自主防災会・学校間で協議を重ね，体育器具等を収納できる倉庫を外に設置すると共に，身障者が使用するためのバリアフリー化，避難所としてのトイレの増設等の整備を強く要望します。

回 答**(教育委員会)**

学校体育館につきましては，学校教育活動や地域の方のスポーツ活動等の場であると同時に，大災害時には地域の方の緊急避難施設としての役割を果たす重要な施設であると認識しています。

岩倉北小学校の体育館につきましては，非構造部材の耐震化として体育館の天井を撤去し，LED 照明化を実施したほか，体育館に近接している屋外トイレのバリアフリー化を行うなど，本市財政が大変厳しい中ではありますが，改善を進めている所です。

継続してご要望いただいているトイレや倉庫等を新たに設置することにつきましては，財政的な問題に加えて，既存建物の関係法令に基づいた一斉点検・整理が必要となるなど，課題が多岐にわたるため，早期対応は困難な状況ですが，全市的に進めている防災機能強化型体育館改築事業の一環として，今後も引き続き検討してまいります。